

# Quick Clamper × ならいユニットで クイッククランパー®

## 多品種ワークに対応!

多品種少量生産時の  
治具費用と段取り替え  
時間を節約したい

### これまでの生産現場

- ・ワーク形状を変更する度、治具を取り替えるので、段取り替えに時間がかかる。
- ・ワーク形状に合わせて複数の治具が必要になるため、費用がかさむ。

押し当てるだけでならい素子が  
ワーク形状にならって保持



ならい  
ユニットでは!

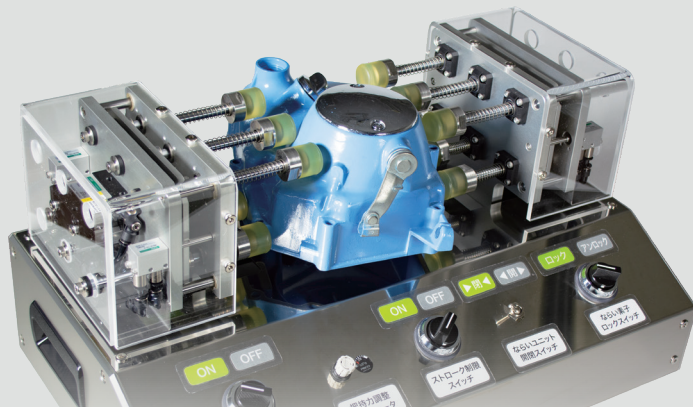
- ・段取り替えの時間が短縮できる。
- ・1台で様々な形状のワークが保持できる。  
⇒コストダウン/治具製作不要/作業工数の削減に貢献

複雑な形状のワークを  
様々な向きで保持したい

### これまでの生産現場

- ・ワーク形状や固定する向きに合わせて、複数の専用治具を作る必要がある。
- ・ワーク形状が複雑で治具が製作できない場合、ワークを押さえるための人員が必要。

対向するならいユニットにより  
ワークを完全に把持



ならい  
ユニットでは!

- ・専用治具無しで複雑な立体形状のワークを把持/固定できる。
- ・1台でワークを固定する向きも自由自在。  
⇒コストダウン/治具製作不要/作業工数の削減に貢献

# ならいユニットとは？

クイックランパーを縦横に複数配列し、ワークの凹凸に合わせてシャフトを固定することで、チャックや治具の交換なしで多品種形状のワークの支持・把持・搬送などを可能にする機構。「段取り替えが不要」になり、1ユニットで様々な形状のワークを固定できるため、コストダウン・治具製作不要・作業工数の削減に貢献します。

## エレメントを使用した例

[12ならい素子ユニット(2way)]

エレメントを双方向に2個使用することで、ならい素子を上下双方向に固定することができます。エレメントをアंकランプするとならい素子がフリーになり、上からワークを押し当てることで、ならい素子が接触したワークの形状にならいます。ワークを押し当てた状態でエレメントをクランプすると、ならい素子はその位置で固定され、任意の姿勢でワークが保持されます。エレメントのクランプ/アंकランプの動作はエアシリンダーにより行います。

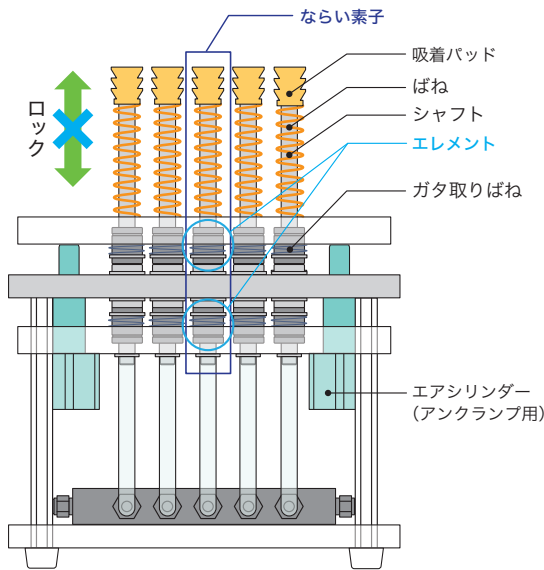


### Quick Clamper

クイックランパー®



「IPROS」にて製品カタログダウンロード▶



## デモ機例



【上下保持/2way】

### 12ならい素子ユニット

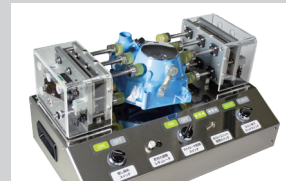
使用形番：TCEG08S×24個  
保持力(1方向)：2.16kN [max]  
サイズ：280×120×225mm



【搬送】

### ならい吸着ユニット

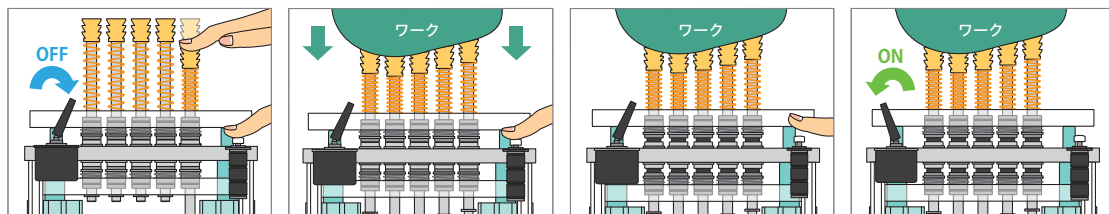
使用形番：TCEG08S×8個  
吸着力(水平時)：25N [max]  
サイズ：φD:100×L:260mm



【把持】

### 卓上グリッパー

使用形番：TCEG08S×6個×2面  
把持力：47.2N (0.3MPa)  
サイズ：580×310×300 mm



#### ① ならい素子を解放

[アंकランプスイッチ押]

アंकランプスイッチを押すと、ならい素子がフリーになります。

#### ② ワークをならわせる

[アंकランプスイッチ押]

ワークをならい素子に押し当てると、ならい素子がワーク形状にならいます。

#### ③ ならい素子を固定

[アंकランプスイッチ離]

アंकランプスイッチを離すと、ワークにならった形のままだらい素子はその場に固定されます。

#### ④ ワークを吸着

[吸着動作スイッチON]

吸着パッドが真空状態になり、ワークが吸着されます。

ワーク変更時は、①～④を再び行います。

# クイックランパーとは？

直線移動を容易にクランプ/アंकランプできる固定機構。内部にゴードローラーというオリジナルローラーを使用しているため、小型でも高い保持力を発揮します。



エレメント  
TCEG



プレートユニット  
TUWP



レバーユニット  
TUWL



リールランパー/ユニット  
TUSR/TURG



インナーユニット  
TUWI



カスタムランパー  
AUW



エアユニット  
TUSA/TUWA

ならいユニットの保持力は、ワーク形状やクイックランパーの個数、サイズによって異なります。

まずはご相談ください！

販売店

発売元



## トークシステム株式会社

本社 〒108-0023 東京都港区芝浦二丁目12番10号 THKビル  
TPS 事業部 TEL : 03-5732-0700  
(技術的なお問合せ) Mail : prod.dv/prmnt@talksystem.co.jp

<https://www.talksystem.co.jp>

TSCSF10N0623T20